

## 開かれた市政を目指して

### 個人情報保護制度・情報公開制度の運用状況をお知らせします。

#### ◆個人情報保護制度

個人情報保護制度は、市が持っている個人情報を保護し、適正に取り扱うためのルールを定めた制度です。

市が保有している自分に関する情報を知りたい時には、開示の請求をすることが出来ます。また、その情報について、内容が事実と異なる時は、訂正または削除の請求をすることができます。

#### 〈運用状況〉

平成17年度中  
個人情報開示、訂正、削除等請求件数 0件

#### ◆情報公開制度

情報公開制度は、皆さんの「知る権利」を保障するため、市が持っている情報を広く公開・提供する制度です。

皆さんの請求により、市が保有している公文書を公開することにより、市民の皆さんの市政への参加を促し、より

身近で開かれた市政の実現を目指しています。

情報公開においては、市が保有している情報はすべて公開することが原則ですが、個人のプライバシーや、公共の利益を守るために、情報の内容や性質によっては例外的に公開することができない情報もあります。

(総務課)

〈運用状況〉…平成17年度中

実施機関	請求件数	公開	部分公開	非公開	不存在	取下げ
市長	65	15	30	6	5	0
議会	7	7	0	0	0	0
教育委員会	3	0	3	0	0	0
監査委員	2	2	0	0	0	0

※不服申立(市長部局) 1件

## 日本再発見塾in高島開催

### 多彩な講師とともに高島を、日本を再発見

岩手県葛巻町に次いで、2回目の開催となる「日本再発見塾」が、市内外から約150人の参加を得て、6月3日、4日の2日間の日程で高島市を会場に開催されました。

日本再発見塾は、文化を中心とする様々な分野のトップランナーが呼びかけ人となり、日本各地に根付いた文化、伝統、歴史に触れ、その魅力を改めて見いだすことを通じて、地域を、日本をもっと元気にしていくことをめざした活動です。

「この地で宝物を再発見しましょう。」と、呼びかけ人代表である俳人の黛まどかさんの挨拶で開講し、まずは、吟行やジョギングで新旭針江地域の「水と共にある暮らし」を見学しました。正傳寺本堂で行われた第一講「究極の普通」では、司会を海東市長が務め、講師陣と地元達人参加者が話し合い、「地域の人のごく普通の生活の中に、すばらしく贅沢な暮らしがある。」などの意見が交わされました。

夜の会場である朽木興聖寺では、デジタルカケジクが本堂全体に投影され、幻想的な雰囲気漂う中、5つのテーマに分か

れての夜話が行われました。

翌日は、朽木朝市を見学した後、再び興聖寺に集まり、講師の小川後楽さんのお手前による煎茶が振舞われました。

第二講は「無駄と効率」、第三講は「高島再発見↓日本再発見」と題され、講師陣と参加者が今までの経験と今回高島で見たものや気づいたものについて活発な話し合いが行われました。

閉講式では、参加者に「修了証」が手渡され、ある参加者は「美しい自然や素晴らしい先生方にも出会えた。まさに日本再発見にふさわしい。」と、高島の地で新たな発見があったことを喜ばれていました。また市内参加者やご協力いただいた多くの市民の皆さまも、「普通に私たちが暮らしている高島が、こんなに人に感動を与えられる地域とは思いませんでした。この地域にも多くの宝物があることに気付きました。」と今後の取り組みへの気持ち新たにされていました。

(企画調整課)



興聖寺での夜話

## 子どもの見まもり活動にご協力をお願いします

子どもの安全をおびやかす事件が後を絶ちません。

高島市では子どもたちを犯罪から守るために、次のような取り組みをすすめています。

#### ◆学校では……

- ・子どもの防犯力を高める指導
- ・教職員の防犯についての研修
- ・地域安全マップの作成による通学路の点検
- ・地域と連携したパトロール活動の強化

#### ◆地域では……

- ・子ども安全リーダー(登録者数 85人)
- ・スクールガード(登録者数 1,065人)
- ・子ども110ばん事業

### ◆「子どもの「安全」は 大人の「まなざし」の先にある

現在、子どもたちが学校を歩き帰る時間帯に、多くのボランティアの皆さんにご協力いただき、見まもり活動を行っています。多くの大人のまなざしで、子どもたちの明るい笑い声がまちにあふれるよう、見まもり活動にご協力をお願いします。

「スクールガード」については、お近くの小学校または学校教育課☎(302)4471に、「子ども安全リーダー」と「子ども110ばん」事業については、青少年室☎(302)4458に、それぞれお問い合わせください。(学校教育課)

## 「早寝・早起き・朝ごはん」運動をいかに存続させるか?

「早寝・早起き・朝ごはん」運動が、今、全国的な広がりを見せています。

子どもにとって早起きが習慣になれば、正しい生活リズムが作れるようになり、朝ごはんをしっかり食べることで、身体が目覚め、様々な活動に生き生き

と取り組めるようになります。子どもの早起きには、大人の協力が欠かせません。夏休みの「ふれあいラジオ体操」などに参加し、地域の子とも出会ったことは、子ども達との交流を促し、地域の結束や教育力を高めます。爽やかな朝のあいさつから始まる素敵な地域で、青少年の健全育成を推進しましょう。(青少年室)

## 了してらいたや小学校の募集案内

伊予大洲出身の大野了佐(おおの・りょうさ)は、とても物覚えが悪かったのですが藤樹先生のもとで一人一歩の勉学にはげみ、のちに名医とたたえられました。その了佐の精神にもとづき「読み、書き、そろばん(計算)」という、江戸時代の基本的な学習体験により、人格の陶冶をめざします。教材の論語は、藤樹先生がもつとも大切にされた書物です。

#### ▼主催

高島市教育研究所  
近江聖人中江藤樹記念館

#### ▼授業日

7月25日(火)、27日(木)、29日(土)  
8月5日(土)、9日(水)、10日(木)、19日(土)、23日(水)、29日(火)、30日(水)

9時から12時までの3時間

ただし、8月29日(火)は校外学習で古都奈良をたずねます。(電車賃・入館料が別途必要です。)

#### ▼会場

近江聖人中江藤樹記念館(和室)

#### ▼対象

高島市内の小学生 30人

#### ▼内容

掃除・論語の素読・習字の基本・たのしい算数

#### ▼授業料

2,000円

#### ▼教材費

2,000円

#### ▼講師

(論語の素読用テキスト代) 習字の基本 竹脇 實(日展作家)

#### ▼申し込み

7月15日(土)までに、事務局まで電話でお申し込みください。先着順とします。

#### ▼その他

- ①参加児童全員に「修了証」をお渡します。
- ②習字作品は、9月に中江藤樹記念館において展示します。
- ③校外学習の感想をつづった「短歌集」をつくりまします。

#### ▼問事務局

近江聖人中江藤樹記念館  
高島市安曇川町上小川69番地  
(藤樹神社境内)  
☎(302)0330  
休館日：月曜日

